



清原交番だより

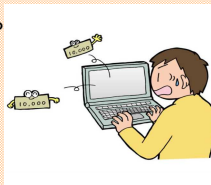
宇都宮東警察署
清原交番
令和7年5月号

パソコンサポート詐欺に注意！

インターネットを利用中にパソコンがウイルスに感染したと思わせて、ウイルス駆除等のサポート料名目で金銭をだまし取る詐欺があります。パソコンから突然「ビー、ビー、ビー」とけたたましい警告音が鳴り響き、音声でウイルス感染を警告するメッセージが流れたり、「あなたのパソコンがウイルスに感染した」という警告を表示させ、画面に表示されている偽のサポート窓口で電話をさせて、お金を振り込ませたり、コンビニ等でAmazonやApple等のギフトカードを購入させてお金をだまし取る手口です。

警報音が鳴っても、落ち着いてパソコンの電源を断して、インターネット回線を止めてパソコンを再起動して、電源を切った前の状態に「復元しない」を選択してください。

パソコンを安心してお使いになるために、定期的にウイルス対策ソフトを最新のものに更新しておくことも重要です。ウイルス検索をかけて、感染していないか確認してみてください。被害に遭わないようにご注意ください。



タイヤ泥棒や置き配泥棒に注意！

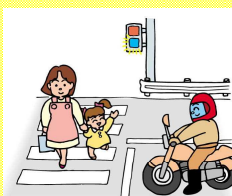
清原地域では、毎年タイヤが盗まれる被害が発生しています。また、最近は、宅配物を玄関先等に「置き配」してもらい、それを盗まれる被害が増えています。被害にあいやすい場所は、アパートの共有スペースや住宅の軒下や玄関先など道路から見える場所が特に危険です。タイヤの保管場所は、道路から見える場所では無く、可能な限り物置の中で保管し、道路から見える場所には置かないでください。置き配は鍵のかかる宅配ボックスを設置することが防犯に有効です。無い場合は、道路や通路から見える場所を指定しないでください。営業所止めや「宅配ロッカー」を活用することも防犯に効果的です。被害に遭わないようにご注意ください。



横断歩行者も「意思表示」を！

横断歩道は歩行者が優先です。

しかし、横断しようとする歩行者が下を見ていたり、歩道に近寄らないでいると、ドライバーは停まって譲るかどうか迷ってしまいます。横断歩道を渡るときは大人も子供も、「手を上げる」「ドライバーに顔を向けて、手を差し出す」など横断意思をしっかりと行いましょう。また、どんなに急いでいても、安全確認をしないで道路を横断するのは非常に危険です。横断を始める際は左右等の安全を確認しましょう。車が止まってもバイクや自転車がすり抜けてくる場合もあります。そして最後は、会釈等で譲ってもらってありがとうございましたという感謝の気持ちを示しましょう。法律で決まっている当たり前のことなのですが、やることでお互いに良い気持ちになると思います。横断歩道で手を上げると非常に多くの車両が止まります。ぜひ実践してみてください！



警察の活動にご協力をお願いします。

LRT沿線で自転車の盗難が増えています。必ず鍵をかけてください。



SNS型投資詐欺
ロマンス詐欺にも
ご注意ください！

防犯講習会が開催されました

4月15日清原台1丁目自治会の皆様を対象とした防犯講習会が開催されました。

内園自治会長をはじめ、多くの方に参加いただきました。

投資詐欺やロマンス詐欺等をはじめとした特殊詐欺や侵入窃盗・強盗、身近で起きている犯罪とその防犯対策、交通事故防止等についてお話させていただきました。

この度、開催にあたってご尽力いただいた清原交番連絡協議会東支部や自治会の関係者、参加していただいた方々に改めて御礼申し上げます。

開催希望の自治会や組織団体の方は、ぜひ交番にご相談ください。

